

category 02 自律補助型モビリティロボットのお試し利用サポート事例

<p>実施施設種別 および施設名</p>	<p>[商業施設] ① (株)ねこん家 道楽やねこん家 [事務施設] ② 大神商店会 オアシスデラーナ</p>
<p>利用したロボット およびロボット企業</p>	<p>自律補助型モビリティロボット「JOY CART」 / (株) NOAA</p>
<p>効果・気づき・関係 者の反応 (まとめ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 得られた効果としては、「高齢者等が坂道や長距離等を移動する際の支援に有効であり、介助者／被介助者の負担軽減に寄与する」とのコメントが複数あった。 ➡施設や周辺地域の回遊性を高める手段の一つとして、本ロボットの利用が有効であることが示された。 利用を通じた気づきとして、「大規模商業施設や病院等に設置し、一時利用できる使い方のアイデア」が出た。一方、「利用者によってはレバー操作や混雑時の操作に不慣れな部分」が見られた。 ➡利用者によっては操作に慣れが必要な部分があり、運用の際には丁寧な説明・レクチャー等を行うことが重要である。 「折りたたんでタクシーに搭載可能(20kg)な点は取り回しがしやすい」という反応があった一方、「さらなる軽量化や、バックミラー・ウインカー・ライト・ドライブレコーダー・後部のハンドル等の装備の追加を望む」コメントがあった。 ➡導入に向けては、引き続き多くの利用者に利用していただいて声を集め、現場に即した機能面・運用面での改良を進めていくことが重要である。
<p>導入に向けた 留意点 (抜粋)</p>	<p>以下項目についての事前確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ロボット本体の保管・充電スペースの確保 複数台・他拠点で運用する場合の運用方法(乗り捨て等の検討、設置する施設の導線設計等)



①の施設での試用の様子



②の施設での試用の様子